

静岡県住宅振興協議会会長様

静岡県経済産業部産業革新局新産業集積課長

ファルマモデルルーム「自立のための3歩の住まい」の開設について

日頃から、本県の産業政策の推進について、御理解と御協力をいただき、誠にありがとうございます。

県では、ファルマバレープロジェクト第4次戦略計画に基づき、「世界一の健康長寿県の形成」の実現に向けて、「ものづくり」「ひとづくり」「まちづくり」「世界展開」の4つの視点から、各種施策を推進しております。

このたび、プロジェクトの中核支援機関であるファルマバレーセンターでは、高齢者が可能な限り自立して暮らすことのできる理想の住環境の提案として、ファルマモデルルーム「自立のための3歩の住まい」を3月5日に開設し、広く県民等に公開しております。

県はファルマバレーセンターと連携し、このモデルルームを20年後における高齢者の居室を開発するための「共同研究室」として位置付け、新たな製品開発のアイデアを生み出す場として活用し、幅広い産業分野の企業群の参入を促進していくこととしております。

つきましては、本モデルルームの趣旨を御理解いただき、モデルルームへ見学にお越しいただくとともに、貴協議会会員への周知等に御協力くださるようお願いいたします。

記

1 ファルマモデルルーム「自立のための3歩の住まい」の概要

(1) 設置場所

静岡県医療健康産業研究開発センター（ファルマバレーセンター）

1階ロビーエリア（所在地 静岡県駿東郡長泉町下長窪1002番の1）

(2) 主な特徴（詳細は別紙）

○3歩から部屋と住まいの機能を考えるコンセプトモデル

○4つの特徴を基本とし、現在の最新装備を導入

（1）3歩から考える

（2）医療介護部屋（感染症対策）

（3）ロボット化・AI化

（4）家族・社会との絆

2 モデルルームに関する見学等のお問い合わせ先

公益財団法人ふじのくに医療城下町推進機構 ファルマバレーセンター

連絡先：TEL：055-980-6333 FAX：055-980-6320

モデルルームホームページ：<http://www.fuji-pvc.jp/pharmamodelrooms/>

担 当：新産業集積班 佐野

電 話：054-221-2985

E-Mail：trc@pref.shizuoka.lg.jp